

特集 1 | 国家試験問題プール制 再考

保健師助産師看護師国家試験の問題公募は、2004(平成16)年に始まりました。試験問題を全国の教育関係者から募集し、それをプールして、そこから問題を選択抽出するというこの試みは、教員の問題作成能力の向上と問題の質の安定化を目標に始められましたが、スタートから4年が過ぎた今、残念ながらまだまだ定着にはほど遠い状況にあります。

そこで、国家試験問題にかかわるさまざまな立場から、「プール制」の意義や効用を改めて見直し、その内容に理解を深めてもらおうと組まれたのが、今回の特集です。

教員であれば、試験問題作成は避けて通れないことです。それをプール制に生かす方策について、一人ひとりが考えてみてください。

深緑の森から見る青い海

